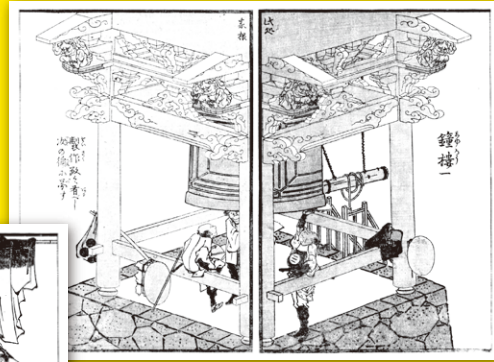


面白すぎる!! 北斎漫画の世界



「北斎の代表作ともいえる『北斎漫画』に焦点を当て、北斎の描いた『面白すぎる』森羅万象の世界をご紹介します。北斎漫画の「漫画」は、いわゆる現代のコミックや劇画とは異なります。江戸時代に「漫画」といえば、「漫然と描くもの」、つまり、筆のおもむくままに描いたものという意味でした。北斎漫画のなかには、北斎の独特の世界観が広がっています。この北斎漫画は、絵を学ぶ人々のために描かれた絵手本という「教科書」でした。それまでの絵手本は、師が門人に肉筆で描いて渡すのが一般的でしたが、当時人気だった北斎は、その絵手本を版本にして量産することで、できるだけ多くの人の手に渡るようにしました。北斎にはたくさん弟子がいましたが、彼らもこの北斎漫画を見て、絵の勉強をしていたと考えられます。

また、鎖国時代に重要な貿易相手国であったオランダへ、日本からたくさん品物が輸出されました。その貿易品の一つだった漆器や陶磁器の包み紙として北斎漫画も海を渡りました。荷物の緩衝材として使われていた北斎漫画を見たオランダの人々は、初めて目にした北斎の独特の世界観に感銘を受けました。それは次第にヨーロッパ各地へ伝わり、フランスを中心に巻き起こったジャポニズムのきっかけになったといわれています。

古今東西を魅了し続ける、北斎漫画の世界をどうぞお楽しみください。



The Fascinating World of Hokusai Manga

北斎館ご案内

■開館時間

午前9時～午後5時
(ご入館は午後4時30分まで)
※7/1～8/31は午前9時～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

■駐車場

北斎館駐車場(北斎館に隣接)
大型車 2,000円 中型車 1,500円
普通車 400円

■アクセス

- 電車ご利用の場合
JR長野駅「善光寺口」を出て長野電鉄 特急約20分、普通約30分、小布施駅下車徒歩12分
- 車でお越しの場合
国道18号線「豊野」信号から約10分、上信越自動車道「小布施PAスマートインター」(ETC車専用)から約8分、「須坂長野東インター」から約20分、「信州中野インター」から約15分

